

2022年1月13日

各位

会 社 名 キ ャ リ ア リ ク 株 式 会 社 代表者名 代表取締役社長 社長執行役員 成澤素明

(コード番号:6070 東証一部)

問合せ先 取締役常務執行役員 管理本部長

藤枝宏淑

(TEL. 03-6311-7321)

## 2022年3月期通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向等を踏まえ、2021年10月13日に公表しました2022年3月期の通期連結業績予想を下記のとおり修正することといたしましたので、お知らせいたします。

記

## 1.2022年3月期通期連結業績予想数値の修正(2021年3月1日~2022年3月31日)

	売 上 高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰 属 す る 当 期 純 利 益	1株当たり当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 39,000	百万円 2,830	百万円 2,840	百万円 2,080	円 銭 176. 21
今回修正予想(B)	41,000	3, 700	3, 700	2, 540	215. 18
増減額(B-A)	2, 000	870	860	460	
増減率(%)	5. 1	30.7	30. 3	22. 1	
(ご参考) 前期実績 (2021年2月期)	30, 276	2, 729	2, 772	2, 053	171. 95

## 2. 業績予想修正の理由

2022年3月期通期連結業績予想につきましては、2022年3月に売上計上のBPO完成請負案件並びに2022年3月期第4四半期から2023年3月期中にかけて売上計上となるBPO案件が予想以上に受注できたことなどから、上記のとおり、2022年3月期通期連結の売上高は前回予想(上記「前回発表予想(A)」)より2,000百万円増加する見込みであります。

また、利益面では、上記のとおり売上高が増加したことに加え、業容拡大に備えて積極的に採用してきた中核人材及び新たに導入したBPO運用システムが効果的に活用できていることなどから、2022年3月期通期連結の営業利益は上記のとおり前回予想より870百万円、経常利益は同860百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は同460百万円、それぞれ増加する見込みであります。

- (注1) 上記業績予想につきましては、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。
- (注2) 株式会社東京証券取引所から2022年1月11日に発表されましたとおり、当社は、2022 年4月4日より、東京証券取引所の「市場第一部」から「プライム市場」に移行いたします。